

# 軟水器 RDX-08 取扱説明書

このたびは、  
軟水器「RDX-08」をお求めいただき、  
まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をご使用前に必ずお読みになり、正しくご使用ください。
- 誤った使用、又は改造や不当な修理による故障や損害は保証できません。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- この軟水器は寒冷地仕様ではありません。

## 安全にお使いいただくためのご注意

お使いになる人や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 警告** 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。
- 注意** 傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される内容です。

- 「**注意**」事項は、状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分して説明しています。

**!** この表示は、必ず守って実行していただく「強制」内容です。

**⊘** この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

### 警告

- ! 水道水の飲用基準に適合した水でご使用ください。水道水以外の水で病原菌等が混入していると、それが原因で健康障害を生じるおそれがあります。

### 注意

- ! **安全に軟水器をお使いいただくために。**
- ! 新しい軟水器(カートリッジ)をお使いいただくときは、気泡および濁りが消えるまで約3分間放流してください。また、その間に水漏れがないことを確認してください。
- ! カートリッジは消耗品です。必ず定期的(使用限界以内)に交換してください。
- ⊘ 凍結する恐れのある場所に設置しないでください。

### 注意

水漏れ事故は、ご使用になる方だけでなく、近隣にも多大な損害・迷惑を与えます。水漏れ等による事故を避けるために、下記の項目を必ずお守りください。

- ! 水漏れ等がないか、接続部や軟水器を1ヶ月に1度は点検してください。
- ! 軟水器を長期間お使いにならないときは、止水栓を閉じてください。
- ! 水圧が0.392MPaより高い所では、必ず水用減圧弁を取り付けてください。(それ以下の場合でも、ウォーターハンマーなどによって0.392MPaを超えることがありますので、水用減圧弁の取り付けをおすすめします。)
- ⊘ 35℃以上の温水を軟水器に通さないでください。
- ⊘ 高温の器具を近づけないでください。
- ⊘ 配管パイプ・止水栓・軟水器に外から強い衝撃を与えないでください。
- ⊘ 清掃する際には、洗剤やシンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
- ⊘ この軟水器は寒冷地仕様ではありません。凍結が予測される地域では、お使いにならないでください。
- ⊘ お客様ご自身での分解・修理はしないでください。
- ⊘ 専用カートリッジ以外は取り付けしないでください。

## カートリッジの交換時期について

- ! ろ材(カートリッジ)は消耗品です。使用限界以内に必ず交換してください。ただし、水質により交換時期が異なる場合があります。

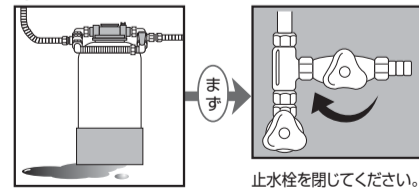
- ! 使用限界以内でも、このような現象が現れたら、カートリッジを交換してください。

・通水量が極端に減少した場合	・スケールが付着する場合
ろ材部の目詰まり	除去能力の低下

### 注意

- 軟水器のカートリッジは消耗品です。定期的に変換しないと、ろ材部に除去成分が蓄積し、ろ過機能が無くなります。
- ろ材部の目詰まりや軟水器ハウジングが劣化すると、水漏れすることがあります。また、ご使用になる方だけでなく、近隣にも多大な損害・迷惑を与えます。
- ! 軟水器のカートリッジ交換、または、軟水器を使用されないときは、当社・施工業者に依頼して、取り付け、取り外しをしてください。

### 水漏れが生じた場合は

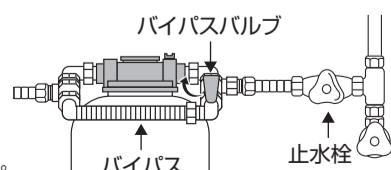


症状	原因
接続部から水が漏れる。	接続部の取り付けが不完全。
軟水器から水が漏れる。	軟水器本体の損傷。

## 緊急時に水を使用する場合

本体の破損や、カートリッジ交換作業時に緊急で水が必要な場合、バイパスバルブを切り替えるとバイパスで水を通すことができます。

- ! バイパスバルブは緊急時以外使用しないでください。



## 仕様

種類	軟水器	
品名・型式	RDX-08	
ろ過流量 (水圧0.1MPa 水温20℃条件下)	12L/min	
ろ材	陽イオン交換樹脂	
除去対象物質	硬度成分	
採水量	16,000L	
常用使用圧力	0.147~0.392MPa	
耐圧試験	0.9MPa	
配管接続口径	G1/2	

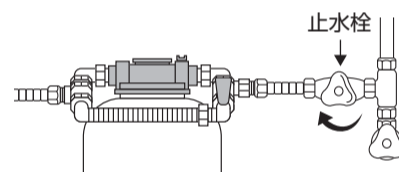
※採水量は、原水硬度50mg/L(as CaCO<sub>3</sub>)の場合の理論値を示します。

## カートリッジの交換方法

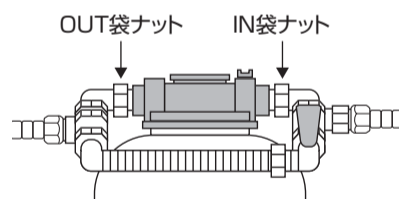
- カートリッジの交換は、必ず下記の手順に従って行ってください。手順、接続を間違えますと、水漏れ、故障の原因となります。

- 交換時は、軟水器や配管の滞留水を床にこぼさないように作業してください。
- エア抜きバルブは工具等を使い強く締めすぎると破損の恐れがあります。締め付けるときは、工具を使用せず手で締め付けてください。
- カートリッジには強い衝撃を与えないでください。
- 水漏れの原因になることがありますのでカートリッジは絶対に分解などしないでください。
- 専用カートリッジ(RDX-08C)以外は取り付けしないでください。

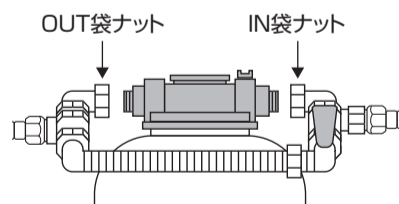
### ① 止水栓を閉めます。



### ② IN, OUTノズルの袋ナットを外し、カートリッジを外します。(袋ナットを外す際、水が出る可能性がありますのでご注意ください。)

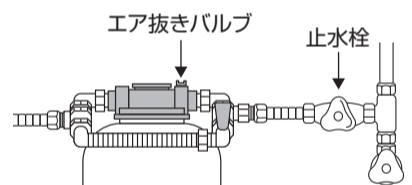


### ③ 新しいカートリッジと入れ替え、IN, OUTの袋ナットを取り付けます。



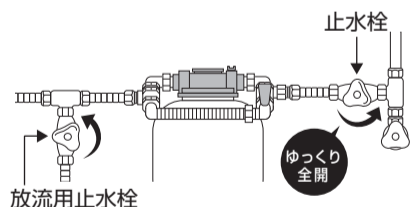
### ④ エア抜きバルブを緩め、止水栓を少し開き内部のエアを抜きます。エア抜きバルブより水が出たらエア抜きバルブを手で締めます。

- ⊘ エア抜きバルブは工具で締めないでください。



### ⑥ 放水と水漏れチェックをしてください。

- 放水用止水栓を全開にして、止水栓をゆっくり開きながら全開にしてください。ろ材を洗すため約3分間放流してください。その後、放水用止水栓を閉めた状態で、軟水器および配管各部より水漏れがないか確認してください。



- 交換したカートリッジは、クリタックに返送ください。

## 異常が生じた時

- ! 異常が生じた場合、次の表により点検して適切な処置をしてください。

症状	原因	処置
新しい軟水器またはカートリッジ交換後、軟水が出ない。	止水栓が閉じている。	止水栓を全開にしてください。
	IN-OUTが逆付けになっている。	正しい接続方法になおしてください。※施工説明書を参照。
新しいカートリッジで軟水の吐水量が少ない。	止水栓が全開にされていない。	止水栓を全開にしてください。
	●配管等の鉄サビ、ゴミ等がIN側ノズルにつまっている。	●フレキ配管を取り外して洗浄してください。
徐々に軟水の吐水量が少なくなった。	●ろ材部の目詰まり。	●お買い上げの販売店またはクリタック(株)へお問い合わせください。